

同窓会報

第28号

2020.3.1

岩手県立
宮古工業高等学校
同窓会事務局発行

宮古市赤前第1地割81番地
☎ (0193) 67-2201

ホームページアドレス
<http://www2.iwate-ed.jp/myt-h>
電子メールアドレス
myt-h@iwate-ed.jp



同窓会会長
伊藤 聡
(昭和52年度卒業)

「統 合」

岩手県立宮古工業高等学校同窓会員の皆様、益々ご清栄にてご活躍の事とお慶び申し上げます。また、同窓会活動に日頃よりご参加いただき誠に有難うございます。

いよいよ令和二年四月一日より、宮古商業高校と統合となります。思えば、昭和四八年四月、宮古湾が見渡せる津軽石・赤前地区に、我が母校である県立宮古工業高等学校が誕生し、一回生の入学式は体育館がまだ無く、機械科実習棟の中で入学式をしたと聞いております。それから三年後に私が入学して一年生から三年生まで揃い、本当の学校になった事と思います。一回生は、ひとしおの思いだったのではないのでしょうか。

早いもので一回生が入学してから四七年になりました。そして令和二年二月で、われら同窓生の数は、五六三〇名になりました。色々な事が走馬灯のようによみがえります。

そして我が母校である県立宮古工業高等学校が四七年の歴史を、統合と同時に閉じることになり、また新たな校名で、令和二年四月に、県立宮古商工高等学校に生まれ変わり、新たにスタートいたします。

宮古工業高校の精神でもある、友愛・協調・責任、そしてものづくりは産業の基本であり、校名が変わろうとも、精神は受け継がれていくと思いますし、継続してもらいたいと思います。そしてものづくりの人材育成が現代社会や地域において必要だと思えます。内容の充実した科に入学してくる後輩たちが興味を持つ科目があつて、人材育成に繋がるのでは無いでしょうか。県立宮古商工高等学校になっても宮古工業のものづくり精神は、脈々と継承していくものと確信しております。

学校再編成が進む中、社会、地域の技術の伝承が途絶えないように、我が学び舎が沿岸地区のものづくり教育の拠点となり、充実していくようにと切に願うものであり、地域から期待される学校になって欲しいものです。校名が変わろうとも、伝統は脈々と受け継がれていくものと思えます。そして新たな後輩たちに、ものづくり精神を伝え、明るい未来に導き、繋がるように未来の同窓生の為にも同窓会を盛り上げなければ

ならないと思っております。

同窓会も学校統合と共に統合再編成となります。そして、同窓会総会は今後も、宮古商工高等学校名で工業科・商業科合同で継続していきます。地元及び盛岡支部、関東支部も再編成し、商業科と共に毎年開催してまいります。今後とも会員の皆様にはお誘いの上、ご参加いただきませうようお願いいたします。

最後に、四七年間の長きにわたり、同窓会活動にご理解ご協力頂きまして誠に有難うございます。同窓会活動は継続してまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

同窓生皆様の今後の活躍とご健勝をお祈り申し上げます。



関東支部交流会



先人の求めたる道を礎に

校長 小原 貴人

同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。また、来年度の宮古商業高校との学校統合に向けて、両同窓会の連携が図られておりますことを、大変心強く感じております。

今年には宮古工業高校にとつて大切な一年となりましたが、この節目の年をより充実したものにすため、中庭に横断幕を設置しました。その横断幕には、「ものづくり四七年の集大成」という生徒が考案したスローガンが記されています。生徒たちはこの言葉を心に刻み、宮古工業生としての誇りを持って真摯なものづくりに励み、国家資格の取得や技能検定等において大きな成果を収めてくれました。

昨年の八月には、本校に良き知らせが入りました。五年前の建築設備科の卒業である箱石翼さんが、八月にロシアで行われた第四十五回技能五輪国際大会に日本代表として出場し、「ものづくりのオリンピック」と称されるこの大会におい

て七位入賞を果たしました。生徒たちは、同じ校舎で学んだ先輩が高校時代に身につけた知識や技能を礎にし、日本を代表するものづくりのスペシャリストとして活躍して



いることを知り、大きな励みになったのではないかと思います。また、本年度の校報「山ぼうし」においても、生徒たちの道しるべとすべく、先輩方の努力の軌跡を紹介してきましたので、その一部を再掲します。

へ先人の求めたる道を求めて⑩

【河川敷大清掃開始】

平成三年四月二十四日

生徒会執行部、生活委員会、保健委員会が中心となって、清掃区域の割当や時間配分など、綿密な計画が立てられた。この活動の目的に、「地域の人々とのつながりを大切にすること」、「創立二十周年に向けて生徒

会活動を盛り上げること」、「生徒自身の通学マナーを見直すこと」が掲げられた。清掃区域は、津軽石川周辺と通学路、稲荷橋から南下して津軽石の郊外に至る範囲に及んだ。この活動は継続して行われ、近隣の小中学生も参加する鮭の町復興クリーン大作戦の原型となった。

へ先人の求めたる道を求めて⑬

【放送コンテスト全国二位】

平成二十四年七月二十六日

NHK杯全国高校放送コンテストは、「放送の甲子園」とも呼ばれる大会であるが、本校の放送部が初出場を果たしたのは、平成二十四年度の大会であった。ラジオドキュメント部門において、先輩たちの経験をまとめた「日記・二〇一一年三月」という番組をエントリーし、初出場で見事に全国第三位に相当する優秀賞を獲得することとなった。この快挙に対して当時の委員長は、「先輩が残したことを広く伝えたい、という自分たちの気持ちが生きたと実感しています。」と述べている。

へ先人の求めたる道を求めて⑮

【標語コンクール第一位】

平成八年九月四日

平成八年の全国地域安全運動統一標語コンクールにおいて、電気科の

生徒の作品である『大好きです あなたのあいさつ その笑顔』が、中高生の部で岩手県の第一位に輝いた。課題は少年の非行防止であったが、少年の健全育成を願う温かさともくもりのある言葉遣いが高く評価された。表彰式では宮古警察署長より、「非行や交通事故のない明るい地域をつくるため協力をお願いしたい。これからも目標を持って頑張つてほしい。」と激励された。

へ先人の求めたる道を求めて⑩
 【ロボコン全国ベスト8】
 平成十六年十月二十一日

平成十六年度のロボット競技岩手県大会は宮古市で開催され、より一層の引き締まる大会となった。本校からは四科より八チームのロボットが出場し、電気科の「ツイスター」チームが準優勝に輝いた。また、全国大会出場権が獲得できるベスト8以内には四チームが進出し、ロボットの宮工の伝統が刻まれることになった。十月二十一日に行われた全国大会では、「ツイスター」チームがベスト8に入り、宮工の技術力の高さを全国に顕示することができた。

へ先人の求めたる道を求めて⑨
 【ぼうさい甲子園大賞】
 平成二十一年一月十七日

本校の機械科に津波模型班が誕生したのは、平成十七年のことである。以来、生徒たちが模型を作製して津波防災の啓蒙活動を行ってきたが、平成二十一年度の「一七防災未来賞「ぼうさい甲子園」(兵庫県・毎日新聞社主催)において、宮古湾周辺津波模型が大賞を受賞することになった。この賞は平成十六年に始まったものだが、平成十九年には奨励賞を受賞している。その後も津波模型班の活動は脈々と受け継がれ、地域の防災意識の向上に大きく貢献している。

さらに、十月二十二日のFMみやこハーバーラジオの番組で「山ぼうし」九月号が取り上げられ、へ先人の求めたる道を求めて⑩を含む五つの記事が、女性のパーソナリティーによって感情豊かに朗読されました。ラジオ局のご厚意により、番組の冒頭に本校の校歌がフルコーラスで流れましたが、ラジオで聞く校歌も格別な味わいがありました。

いよいよ来年度から、岩手県立宮古商工高校として、新たな一歩を踏み出します。これまでの両校の伝統を礎に、地域の発展を担う魅力ある学校づくりに努めてまいりますので、今後とも温かいご支援をよろしくお願いいたします。

令和元年度 卒業生進路状況 令和2年2月29日現在

主な進路先

【進学合格先】
 国立宮古海上技術短期大学校 東北工業大学
 岩手県立大学宮古短期大学部 岩手県立産業技術短期大学校
 岩手県立宮古高等技術専門学校(5) 上野法律専門学校
 仙台大原簿記情報公務員専門学校 日本工学院八王子専門学校
 アミューズメントメディア総合学院 東京商科・法科学院専門学校
 東日本医療専門学校

【就職内定先】
 <管内>
 パンチ工業(株)宮古工場(3)
 (株)エム・アイ・ティー東北工場(2)
 ラサ工業(株)宮古事業所
 (株)稱鉄工所
 陸中建設(株)
 東北ヒロセ電機(株)宮古工場(2)
 東海電業(株)
 小山田電業(株)
 (株)村山電機商会
 大坂建設(株)
 (株)ヤマウチ
 長沢産業(株)
 盛岡軌道工業(株)
 <県内>
 (株)アイオー精密
 TDK秋田(株)北上工場
 キョクシア岩手(株)(2)
 トヨタ自動車東日本(株)岩手工場
 岩館電気(株)
 エクナ(株)
 小山田電業(株)盛岡営業所
 (株)近藤設備
 <県外>
 寺岡オート・ドアシステム(株)
 (株)クボタ
 新コスモス電機メンテナンス(株)
 井原薬炉工業(株)横浜工場
 (株)関電工
 (株)ユアテック
 (株)浅川製作所横浜工場(2)
 川崎設備工業(株)
 大成設備(株)
 星野設備工業(株)
 第一ダイヤモンド工事(株)
 (株)マイタック
 (株)三晃空調
 北九州空調(株)
 (株)丹野設備工業所
 酒井工業(株)
 <公務員>
 陸上自衛隊一般曹候補生
 陸上自衛官候補生

	機 械 科	電 気 電 子 科	建 築 設 備 科	計
卒業生徒数	28	16	17	61
就職	18	10	15	43
進学	10	4	2	16
公務員		2		2

進 学 (校種別)

	機 械 科	電 気 電 子 科	建 築 設 備 科	計
大 学	1			1
短 期 大 学		1		1
専 修 学 校	4	2	1	7
文 科 省 所 管 外	5	1	1	7
計	10	4	2	16

就 職 (地域別、公務員含む)

	機 械 科	電 気 電 子 科	建 築 設 備 科	計
管内	9	4	4	17
県内	盛岡	3		3
	滝沢市	1		1
	花巻	1		1
	北上	2	1	4
	金ケ崎	1		1
県外	宮城	2		2
	東京	2	7	10
	神奈川	2	2	4
	大阪	1	1	2
計	18	12	15	45

宮古商業高校・宮古工業高校 統合後について

・同窓会新会則について

宮古商業高校・宮古工業高校同窓会合同役員会を平成31年3月26日、4月15日に開催しました。新会則は令和2年2月17日に宮古商業高校・宮古工業高校同窓会宮古本部臨時総会をもって承認されました。また、首都圏支部、盛岡支部の新会則についても検討を重ねています。

・同窓会新役員について

新役員も宮古本部臨時総会で承認されました。新会長には、宮古商業高校同窓会会長山崎俊雄氏が就任しました。

首都圏支部・盛岡支部についても新役員を検討中ではありますが、両校一つになって活動して参ります。

役職名	氏名	卒業年	商工	氏名	卒業年	商工
顧問				長 沢 雅 彦	昭52E	工
会 長	山 崎 俊 雄	昭39商	商			
副会長	大 越 君 子	昭49経	商	伊 藤 聡	昭53F	工
	延 足 伸 一	昭54経	商	前 川 圭	平元F	工
会計監事	斉 藤 仁 司	昭45商	商	杉 本 裕 樹	平5F	工
	横 田 賢 一	昭61営	商	山 崎 俊 幸	平6I	工
理事	大 森 幸 子	昭46商	商	中 沢 泉	昭51F	工
	尾 田 いね子	昭48家	商	北 村 正	昭52F	工
	木 村 学	昭51商	商	小堀内 勝利	昭54F	工
	村 上 幸 隆	平元商	商	小 鯖 剛	昭56F	工
	中 島 弘 人	平7営	商	佐々木 富 雄	昭57F	工
	皆 川 弘 幸	平7営	商	佐々木 武 美	昭62F	工
	甲斐谷 陽 平	平19流	商	鳥 居 一 仁	昭62F	工
	佐々木 直 希	平20会	商	松 本 徹	平15I	工
			山 崎 大 介	平20I	工	

中 礼 尽 庸 節 心

・校訓について

新校訓については商業高校の校訓に決まりました。



・校章について

新校章は商業高校の旧校章をベースに検討されました。イメージカラーはグリーンブルーです。

・校歌について

新校歌は工業高校の校歌をベースに、学校名を「宮古商工」と改めたものに決まりました。

校 歌

作詞 須知徳平
作曲 広瀬量平

一、親潮はとどろく東の海
太平洋に朝陽が燃えるとき
わが学び舎に耀う希望の光
往けわが友
つよき若人よ
肩あげて誇りしずかに
先人の求めたる道を
ひたすらにたずね求めて

二、白雲は流れる西の空
北上の尾根に夕陽が映えるとき
わが学び舎に漲る青春の息吹き
歌えわが友
さとき若人よ
手を結び声をこぞりて
故郷に幸多くあれと
ひたすらの願いをこめて

三、いのちゆたかなる故郷
いのちさやかなる若人
わが学び舎はここにあり
宮古商工われらが母校

・制服について

男子生徒の制服は、工業高校の制服に決まりました。

女子生徒の制服は、商業高校の制服に決まりました。

その他にも統合に向けて様々な準備が行われています。

宮古工業高校職員の歩み1



昭和48年度 職員一同

昭和四十八年、宮古工業に勤務された先生方です。初代校長に渡辺文正、教頭に山田町出身の木下善吉郎先生が任命され開校へ向けてご尽力いただきました。先生方には宿舎もなく下宿生活をしながらの生活だったようです。エネルギー溢れる先生方が多く熱い指導を受けました。

創設期の職員



昭和57年度岩手県立宮古工業高等学校教職員

創立十周年記念行事が昭和五十七年十月二十九日に挙行されました。一月七日、グラウンドに照明設備が設置されました。記念講演会「この道ひとすじに」別所毅彦氏（宮古市民文化会館）

十周年記念時の職員



平成5年度岩手県立宮古工業高等学校職員一同

創立二十周年記念行事が平成五年十月二十二日に挙行されました。記事業トレーニングセンターが完成し体力向上に活用され、現在も多くの生徒が利用されています。（設計者：設備工業科鈴木邦彦先生）

二十周年記念時の職員



平成15年度岩手県立宮古工業高等学校職員一同 平成15年4月8日

創立三十周年記念行事が平成十五年十月二十四日に挙行されました。修学旅行は一昨年は宮古工業として初のシンガポールへの海外旅行が同時多発テロの影響をうけ、京都、奈良、大阪に変更。同年も（SARS）（新型肺炎の影響から九州方面に変更となりました。記念行事に野球（盛岡中央高校）、卓球（東北高校）、ラグビー（黒沢尻北高）の招待試合が行われました。ロボット競技県大会では電気科優勝という快挙を成し遂げました。記念工業祭では元プロボクシングチャンピオン畑山孝則氏を迎え夢と希望を与えてくれるお話をいただきました。また、沖縄県立宮古工業高生を招いたイベントなど多くの行事が展開されました。

三十周年記念時の職員

宮古工業高校職員の歩み2



平成23年度 岩手県立宮古工業高等学校 職員一同 2012年3月1日

平成二十三年三月十一日 津波のため校舎、工業科実習棟一階部分及び第一・二体育館・柔剣道場・部室等が学校泊まりを余儀なくされ、生徒の安否確認、被災地の復旧事に尽くされました。復旧工事完成まで、生徒の皆さんは、宮古商業高校、宮古水産高校に別れて授業を受けました。職員の自家用車は全車浸水（ポルポ、エステイマ、他）されました。八月二十九日、校舎壁面に「感謝」「宮古復活」のご支援ありがとうございました。「頑張ろう宮古」の文字を書き込んだ懸垂幕を掲げ学校に復帰を果たしました。

東日本大震災時の職員



平成25年度 岩手県立宮古工業高等学校 職員一同 2013年4月9日

創立四十周年記念行事が平成二十五年十月十二日に挙行されました。記念式典には山本正徳宮古市長、歴代校長、同窓会、PTAなど多くの来賓の方々に出席していただきました。震災から二年、職員、生徒の頑張りがあって周年行事成功裡に終えることができました。十月五日金沢北陵高校五十周年に参加。十月二十六・二十七日 記念工業祭。

四十周年記念時の職員



平成31年度 岩手県立宮古工業高等学校 職員一同 2019年4月9日

令和に元号がうつり、宮古工業が宮古商業高校と統合へ進みます。統合に向けた、校歌、校旗、制服、部活動、各委員会、分掌、PTA、同窓会等々、先生方大変ありがとうございました。県内初の校舎制、同窓生一同今後協力と支援を果たしていきたいと思えます。

最終年四十七日の職員

〈宮古工業高校旧職員〉



〈旧職員胆江会〉

期日：2019年9月28日（土）17:00～、場所：水沢サンパレスホテル 12名の胆江周辺の皆様の大集結でした。幹事の水沢高校長及川晃貴先生、水沢工業高校長佐々木光男先生、水一高校長伊藤勝先生、赴任された宮古を思い出す機会をくださり、ありがとうございました。菊地雅子先生のお嬢様のデビュー日、元氣よく育ち、次回の再会を楽しみにしています。



〈創設期昭和48年～53年まで宮古工業高校で勤務された先生方〉 期日：2019年5月25日（土）15:00～、場所：プランニュー北上、19名の旧職員の大集結でした。青年期を過ごされた宮古がとても思い出深い様子でした。いつまでもお元氣でご活躍ください。

運動部成績

陸上競技部

春季陸上競技大会(5/11 北上)
男子100m 佐々木 駿 12秒60
後川 友雅 12秒41
佐々木 駿 25秒53
和野 滌太郎 24秒77
後川 友雅 25秒35
男子1500m 松館 純希 4分40秒12
男子5000m 松館 純希 17分07秒10
岩手県高校総体(5/23~26 北上)
男子100m 佐々木 駿 12秒18
後川 友雅 11秒90
佐々木 駿 25秒50
和野 滌太郎 25秒12
男子5000m 松館 純希 17分36秒75
女子100m 山崎 未緒 16秒47
男子4x100mR 佐々木(駿)、後川、和野、佐々木(叶) 47秒66
男子4x400mR 後川、松館、和野、佐々木(駿) 3分50秒65

岩手県陸上競技選手権(7/5 北上)
男子100m 後川 友雅 12秒24
船越 巧真 13秒08
佐々木 叶多 13秒24
男子200m 後川 友雅 25秒08
佐々木 叶多 27秒00
男子走幅跳 大久保 悠弥 3m28
船越 巧真 4m19
男子やり投 大久保 悠弥 28m66
女子走幅跳 小野寺 彩 3m46

ベイチレンジ1st(8/4 宮古)
男子100m 後川 友雅 12秒00
船越 巧真 12秒54
男子800m 佐々木 叶多 2分29秒24
男子砲丸投 大久保 悠弥 5m12

北上フィールド競技会(8/17 北上)
男子走幅跳 船越 巧真 5m00
男子やり投 大久保 悠弥 28m78
女子走幅跳 小野寺 彩 3m52

岩手県高校新人大会(9/6~8 金ヶ崎)
男子100m 後川 友雅 12秒27
男子200m 後川 友雅 24秒80
男子800m 佐々木 叶多 2分29秒24
男子1500m 佐々木 叶多 5分08秒30
男子4x100mR 船越、後川、佐々木、大久保 48秒79
男子4x400mR 後川、佐々木、船越、大久保 3分56秒50

ベイチレンジ2nd(11/30 宮古)
男子3000m 佐々木 叶多 11分45秒84

硬式野球部

第66回東北地区高等学校野球岩手県大会沿岸地区予選
1回戦 宮古工業 11 - 1 山田・宮水連合
2回戦 宮古工業 1 - 5 宮古
敗復2回戦 宮古工業 2 - 4 宮古商業 ※6回コールド

第101回全国高等学校野球選手権岩手大会
2回戦 宮古工業 4 - 2 久慈工業
3回戦 宮古工業 0 - 15 一関第一 ※6回コールド

第72回秋季東北地区高校野球岩手県大会沿岸地区予選
1回戦 宮古工業 6 - 10 宮古
敗復1回戦 宮古工業 2 - 1 岩泉
敗復2回戦 宮古工業 1 - 10 宮古 ※7回コールド

卓球部

第72回高校総体岩手県大会卓球競技
団体戦 1回戦 宮古工業 3 - 0 盛岡中央
2回戦 宮古工業 3 - 1 金ヶ崎
3回戦 宮古工業 0 - 3 一関工 ※ベスト16

ダブルス 佐藤智・菊地颯太郎 3回戦敗退 ※ベスト16
シングルス 鈴木裕輝 2回戦敗退
佐藤智 2回戦敗退
菊地颯太郎 2回戦敗退
戸田 文浩 2回戦敗退

第65回岩手県新人戦卓球大会卓球競技
団体戦 1回戦 宮古工業 3 - 0 盛岡商業
2回戦 宮古工業 3 - 1 一関第二
3回戦 宮古工業 2 - 3 花巻農業 ※ベスト16

ダブルス 湊大輝・沼崎克海 2回戦敗退
川崎心愛・松田拓真 2回戦敗退
シングルス 沼崎克海 3回戦敗退
湊大輝 2回戦敗退
田村輝龍 2回戦敗退

第42回東北高等学校選抜大会岩手県予選 第6位

バスケットボール部

第71回岩手県高等学校総合体育大会バスケットボール競技
2回戦 宮古工業・商業 95 - 74 大船渡東
3回戦 宮古工業・商業 64 - 71 久慈
令和元年度岩手県高等学校選抜バスケットボール大会地区予選
宮古工業・商業 76 - 86 宮古
※予選2位(通過校1校のため予選敗退)
令和元年度岩手県高等学校新人大会地区予選
宮古工業・商業 42 - 91 宮古
※予選2位(県大会出場)

第65回岩手県高等学校新人バスケットボール大会
1回戦 宮古工業・商業 33 - 75 盛岡第四

ソフトテニス部

岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技宮古地区予選
個人 菅原・佐々木(商業) 1回戦敗退
小林・白土 1回戦敗退
柳瀬・伊藤 1回戦敗退
藤村・高木 2回戦敗退
阿部・南館 2回戦敗退
川戸・山崎 ※ベスト8 第5代表

第29回岩手県ジュニア選抜ソフトテニス選手権大会
ハイスクールジャパンカップ2019予選会
ダブルス 柳瀬・伊藤 1回戦敗退
シングルス 伊藤 1回戦敗退

第27回大船橋高等学校ソフトテニス大会
団体リーグ戦 Bチーム 1勝1敗 予選リーグ敗退
Aチーム 2敗 予選リーグ敗退

第4回大船橋高等学校男子個人ソフトテニス大会
予選リーグ 菅原・面代(久工) 2敗 予選リーグ敗退
高木・白土 2敗 予選リーグ敗退
阿部・南館 1勝1敗 予選リーグ敗退
川戸・山崎 1勝1敗 予選リーグ敗退

決勝トーナメント 藤村・小林 1回戦敗退
柳瀬・伊藤 2回戦敗退

岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技
個人 川戸・山崎
1回戦 宮古工業 2 - 4 水沢工業
団体 1回戦 宮古工業 0 - 3 花巻南

第4回瀨川杯高等学校ソフトテニス大会
決勝トーナメント 高木・菅原 1回戦敗退
藤村・小林 1回戦敗退
柳瀬・白土 準決勝敗退 第3位

第25回宮古市協会長杯高校生ソフトテニス大会
個人 高木・菅原 予選リーグ敗退
藤村・小林 予選リーグ敗退
柳瀬・白土 決勝トーナメント2回戦敗退

団体 1勝1敗 予選リーグ敗退

岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技宮古地区予選
個人 高木・菅原 1回戦敗退
藤村・小林 1回戦敗退
柳瀬・白土 1回戦敗退

団体 リーグ戦 1勝1敗

沿岸高等学校新人ソフトテニス大会
団体 1回戦 宮古工業 0 - 3 大船渡

岩手県高等学校新人大会ソフトテニス競技
団体 1回戦 宮古工業 0 - 3 一関二

軽米インドア高等学校ソフトテニス大会
予選リーグ 高木・菅原 0勝2敗 予選敗退
藤村・小林 0勝2敗 予選敗退
柳瀬・白土 1勝1敗 予選敗退

ラグビー部

第71回岩手県高等学校総合体育大会ラグビーフットボール競技
Bブロック
1回戦 宮古工業・大船渡東 0 - 75 一関工業
敗者復活戦 宮古工業・大船渡東 12 - 48 盛岡第一
第99回全国高等学校ラグビーフットボール大会岩手県予選
1回戦 宮古工業 12 - 74 釜石

柔道部

第71回岩手県高等学校総合体育大会柔道競技
男子団体 予選 宮古工業 0 - 5 盛岡南
宮古工業 4 - 1 盛岡北
1勝1敗 予選リーグ敗退

男子個人 60kg級 経部太陽 3回戦敗退
66kg級 大程龍成 2回戦敗退
81kg級 島山 拓 2回戦敗退
成ヶ澤輝 2回戦敗退

100kg級 超級 多田敏大 1回戦敗退
第52回岩手県高等学校1・2年生体重別柔道選手権大会
1年生男子の部 60kg級 三浦健輝 1回戦敗退
2年生男子の部 60kg級 経部太陽 準々決勝敗退 ※ベスト8

81kg級 成ヶ澤輝 2回戦敗退
100kg級 超級 多田敏大 1回戦敗退

第64回岩手県高等学校新人柔道大会
男子団体 1回戦 宮古工業 2 - 2 花巻北
※代表戦合わせ技一本で勝利
2回戦 宮古工業 0 - 4 久慈 ※ベスト16

男子個人 60kg級 三浦健輝 2回戦敗退
経部太陽 3回戦敗退 ※ベスト16
81kg級 成ヶ澤輝 1回戦敗退
100kg級 超級 多田敏大 準々決勝敗退 ※ベスト8

※団体・個人100kg級は第42回全国高等学校柔道選手権大会岩手県大会出場資格獲得

第42回全国高等学校柔道選手権大会岩手県大会
男子団体(勝ち抜き試合)
1回戦 宮古工業 3人残り ○花巻北
男子個人(新人大会90kg級以上が選手権大会では無差別級)
無差別級 多田敏大 1回戦敗退

剣道部

第71回岩手県高等学校総合体育大会剣道競技
男子団体 予選 宮古工業 2 - 3 黒沢尻工業
宮古工業 1 - 2 盛岡第一
0勝2敗 予選リーグ敗退

男子個人 荒川龍希 4回戦敗退
佐々木将史 4回戦敗退
佐藤大貴 1回戦敗退
澤口直磨 1回戦敗退
盛下羽瑛 3回戦敗退

第62回岩手県高等学校新人剣道大会
男子団体 1回戦 宮古工業 1 - 1 盛岡中央
1代表戦1勝
2回戦 宮古工業 0 - 5 福岡

男子個人 澤口直磨 2回戦敗退
阿部曜星 1回戦敗退
盛下羽瑛 1回戦敗退
盛下羽瑛 1回戦敗退

バレーボール部

第71回岩手県高等学校総合体育大会バレーボール競技
1回戦 宮古工業 0 - 2 岩谷堂
第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会岩手県予選大会
1回戦 宮古工業 0 - 2 一関高専
第67回岩手県高等学校新人バレーボール大会
1回戦 宮古工業 2 - 1 高田
2回戦 宮古工業 0 - 2 盛岡南

弓道部

第71回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技地区予選
男子個人 第1位 内藤勇磨 10中/12射
第2位 佐々木斐緒 8中/12射
第4位 小林流間 7中/12射

第70回岩手県高等学校総合体育大会弓道競技
出場選手 伊藤優作 坂本海斗 佐々木斐緒 内藤勇磨
盛大輝 盛大海翔
男子団体 予選1回目 8中/20射
予選2回目 10中/20射
計18中/40射(予選通過)

第38回全国高等学校弓道選抜大会岩手県予選大会
出場選手 盛大輝 小林流間 飯田圭 盛大海翔
男子団体 予選1回目 5中/12射
予選2回目 5中/12射
予選3回目 5中/12射
計15中/36射(予選不通過)

第58回岩手県高等学校新人弓道大会地区予選
男子個人 第1位 飯田圭 9中/12射
第2位 前川祐弥 8中/12射
第4位 盛大海翔 6中/12射

第58回岩手県高等学校新人弓道大会
出場選手 盛大海翔 飯田圭 前川祐弥 小林流間
盛大輝 佐々木未緒
男子団体 予選1回目 3中/20射
予選2回目 7中/20射
計10中/40射(予選不通過)

文化部の記録

工作部

2019ワールドエコノムープ大会
鉛筆電池部門ジュニアクラス 16位/16チーム
令和元年度全国高等学校ロボット競技大会岩手県選考会「Act」 10位/14チーム

芸術部

○岩手日報第28回高校生フォトコンテスト出品
○令和2年度全国高等学校総合体育大会岩手県開催競技種目「競技種目別ポスター原画(ポクシノク)」出品
○ニチアタアートグランプリ2019 191h
写真部門/イラスト部門/フットボール部門 出典
○第15回環境フォトコンテスト「わたしのまのまの」と×岩手県
○令和元年度第33回宮下附伊達地区高校芸術展
写真/絵画部門 参加
テーマ:最後秀賞
「バレットカラーフーの色、新たな文化を彩ろう〜」
電気電子科1年 関 玲翔
○明治安田生命2019 マイナビネオフォトコンテスト出品

その他の大会成績

放送委員会

第42回岩手県高等学校総合文化祭 放送部門
第6回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会
ラジオドキュメント部門 最優秀賞
ラジオドキュメント部門 最優秀賞
作品名「かがやき」
第37回岩手県高等学校新人大会
テレビキャンペーン部門 最優秀賞 作品名「かがやき」
ラジオキャンペーン部門 最優秀賞 作品名「かがやき」
第23回東北高等学校放送コンテスト(福島)
テレビキャンペーン部門 最優秀賞
ラジオキャンペーン部門 準決勝まで



放送委員会

令和元年度全国高等学校ロボット競技大会岩手県選考会

建築設備科「ファンリティ13号」 6位入賞
・昆野高也 長澤健也 西村幸祐 盛合真裕
電気電子科「宮古電気」 アイデア賞
・坂井翔 佐々木泰成 鳥居宏仁 山岸祐哉 木村大生



ロボット競技大会岩手県選考会(会場:野田体育館)